

～響き続けた吹奏楽部の物語～

ファンファーレ!!

2023年7月13日(木)～17日(月・祝)
水戸市民会館 中ホール *7/13(木)公開プレビュー公演

出演者決定!!



【出演】

荻沼栄音
黒河内りく
田代 明
桜井木穂
鈴木咲人心
辻本みず希
富岡晃一郎

水戸女子高等学校吹奏楽部
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校吹奏楽部

原作：オザワ部長 (『吹奏楽部バンザイ!! コロナに負けない』ポプラ社刊)

脚本：井上 桂

演出：深作健太

企画・制作：水戸芸術館 ACM 劇場

後援：茨城県吹奏楽連盟

茨城県、茨城県教育委員会

水戸市、水戸市教育委員会

協力：水戸女子高等学校 令和二年度水戸女子高等学校吹奏楽部

ポプラ社

天野正道

ヤマハミュージックジャパン

ヤマハ音楽振興会

助成：文化庁文化芸術振興補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) *申請中

共催：水戸市民会館

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団

～響き続けた吹奏楽部の物語～

ファンファーレ!!

あの時、悔し涙を流したすべての人に

はじめに

2020年初頭、突如世界を襲った新型コロナウイルス。3月から全国の学校は休校、部活動も全面的に休止してしまいました。やがて緊急事態宣言が発出され、高校生の多くが目標としていた高校総体も中止となり、部活動に賭けた高校生は途方に暮れた日々を過ごすことになりました。

水戸市にある水戸女子高等学校・吹奏楽部もその一つでしたが、彼女たちは自分たちが出来ることを模索し、自分たちらしい音楽活動を積み重ねていきました。それは、自分たちの音楽で人々に元気を届けようという決心に基づくものでした。その実現には多くの困難が待ち受けていましたが、やがてその活動は全国の耳目を集めるところなり2020年11月にはNHK Eテレ「沼にハマってきいてみた」と「みんなでエール」のジョイント企画に出演、翌21年にはポプラ社よりノンフィクション小説「吹奏楽部バンザイ!! コロナに負けない」で、その活動が紹介されるなど大きな広がりや繋がりを見せました。

これは、コロナ禍でもわずかな可能性を見つけ、自分たちなりに未来を拓き、
決して自分たちらしい歩みを止めなかった若者たちの物語である。

企画意図

本企画は、彼女たちの奮闘の一年を舞台化するものですが、当時の高校生のドキュメンタリーと言うだけでなく、そのひたむきな活動は今なお続くコロナ時代に生きる全ての人々に勇気とエネルギーを与えるものです。その力強さは、吹奏楽作家・オザワ部長が全国の中から選んだ特筆に値する五校の一つとしてノベライズされたことから分かります。

今年7月に開館を迎える水戸市民会館は、東日本大震災の被害を受け使用休止となりましたが、12年の歳月を経て復興を遂げます。水戸芸術館は、その再開を寿ぐオープニングに相応しい、そして地域の公共施設が果たすべき役割を全て網羅したスケールの大きな企画として、本作を上演します。

魅力あふれるフレッシュな女優陣

本作品に登場する5人の吹奏楽部員には、幅広いジャンルで活躍を始めたフレッシュな才能が集結しました。水戸芸術館の「水戸こどもミュージカルスクール」出身で現在東京での芸能活動をスタートさせた荻沼栄音、演出の深作から直々の指名があった黒河内りくは吹部の名門活水高等学校（長崎）出身で、園子温監督を務めた映画『エッシャー通りの赤いポスト』の（697名の応募から選ばれた）メインキャストを務めた若手ホープの一人です。40日余をかけたオーディションで選ばれた桜井木穂はアルトサクソで高校時代全国大会で金賞となったタイトルホルダーでもありグラビア界でも注目を集めている逸材。オーディションでその強烈な存在力ですべての人に印象を残したハワイ出身の鈴木咲人心。秋元康の主宰の劇団4ドル50セント出身で、2020年の音楽劇『夜のピクニック』の出演者で、演出の深作の最も信頼する俳優の一人田代明。コロナ禍で翻弄された吹奏楽部を支えた五人の高校生をこのフレッシュな女優たちが彩り豊かに演じます。

クライマックスを最大限に盛り上げる現役吹奏楽部の出演

物語のクライマックスは、原作通り茨城県吹奏楽連盟関係者の有志で独自に開催した茨城県学校吹奏楽コンテストでの演奏シーンです。そこで茨城県吹奏楽連盟のご協力のもと高校吹奏楽部に出演公募し、条件が整った二校の出演が決定しました。原作のモデル校でもある水戸女子高等学校吹奏楽部と、県内でも吹奏楽の強豪校として名を馳せる聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校吹奏楽部の学校が日替わりで登場し、公演に華を添えます。演劇作品に高校の吹奏楽部がそのまま出演する例は少なく、しかもこれが実現したことにより作品がさらに感動を呼ぶことは間違いありません。

■情報解禁に寄せてメッセージが到着しました！■

◎オザワ部長さんからのメッセージ

2020年という「コロナ禍元年」、僕は茨城県の吹奏楽部取材し、1本の物語を執筆しました。今回、素晴らしい脚本と演出、フレッシュな俳優陣によって別の角度から光が当てられ、「もうひとつの物語」が生まれます。舞台上にどんな「希望の音」が響き渡るのか、原作者である僕自身、心から楽しみにしています。

原作：オザワ部長 Ozawa Bucho

Profile 全国の吹奏楽部・楽団を取材し、書籍や記事を執筆する吹奏楽部作家。神奈川県横須賀市出身。早稲田大学第一文学部文芸専修卒業。大学在学中は芥川作家・三田誠広に師事。『吹奏楽部バンザイ!! コロナに負けない』（ポプラ社）のほか、『吹部ノート』（KKベストセラーズ）、『美爆音！ぼくらの青春シンフォニー 習志野高校吹奏楽部の仲間たち』（岩崎書店）、『旭川商業高校吹奏楽部のキセキ 熱血先生と部員たちの「夜明け」』（Gakken）など著作多数。いずれも全国の吹奏楽部員の必読の書となっている。この3月には『空とラッパと小倉トースト』（Gakken）の上梓が控えている。テレビ・ラジオ出演、朝日新聞連載、司会など幅広く活躍中。吹奏楽部時代はサクスを担当。



◎井上 桂さんからのメッセージ

あの時の高校生の願いと頑張りを追いかけていくうちに、吹奏楽部の素晴らしさも見つけることになりました。そしていつの間にか日本中の吹部の想いと涙がいっぱい詰まった物語に育っていきました。あの時、悔し涙を流したすべての人に届くことを願っています。

脚本：井上桂 Katsura Inoue

Profile 大学生時代より野田秀樹氏の夢の遊眠社、井上ひさし氏のこまつ座などから演劇に関わり、1996年の新国立劇場の開場とともに演劇制作部プロデューサーとして、渡辺浩子、栗山民也両芸術監督の下、企画制作を行う。2005年新国立劇場に国立としては初の俳優養成の研修所が開設されその運営を栗山氏と'10年まで担う。日本芸術文化振興会プログラム・オフィサー（演劇部門）を経て'17年水戸芸術館演劇部門芸術監督に就任。'22年3月末退任。在任中は、茨城県の地元題材を積極的に舞台化（『斜交』（作：古川健、演出：高橋正憲）、『海辺の鉄道の話』（作・演出：詩森ろば）、宮崎駿オリジナル作品の国内で初めてとなる舞台化（『最貧前線 宮崎駿の雑想ノートより』）や同作の緊急事態宣言下でのオーディオドラマ化などで水戸芸術館ならではの企画を全国に紹介する精力的な活動を行った。



◎深作健太さんからのメッセージ

新しく出発する水戸市民会館の開館記念という祝祭の場に
あくまで前だけを見つめ続けた
彼女たちの闘いの物語を、
手づくりの市民劇として
しっかりと刻みつけたいと思います。

演出：深作健太 Kenta Fukasaku

Profile 2000年、父・深作欣二と共に脚本・プロデュースとして『バトル・ロワイアル』を制作。'03年撮影中に逝去した父の跡を継いだ、『バトル・ロワイアルII【鎮魂歌】』で映画監督デビュー。

演劇、ラジオドラマ、テレビドラマ、朗読劇、オペラなど幅広いジャンルで演出を行う。近年は、自ら「深作組」を率い演劇作品のプロデュースも行う。21年には宮崎駿のマンガ『風立ちぬ』のラジオドラマ化で演出を担当した。水戸では、コロナ禍での上演となった音楽劇『夜のピクニック』（'20年）に続く演出となる。



■キャストプロフィール■



荻沼栄音 Enon Oginuma

茨城県出身。水戸こどもミュージカルスクールに小学校4年～中学校3年まで在籍。大学進学と同時に芸能活動を本格始動。これまでの主な活動は、舞台『夜のピクニック』（企画・制作：水戸芸術館、演出：深作健太）初演、再演とも。舞台『Nice Buddy—駆け抜けて激情—』（作・演出：木村孔三）など



黒河内りく Riku Kurokouchi

東京都出身。吹奏楽部名門校、東京都小平市立小平第三中学校、長崎県私立活水高等学校時代で、打楽器を担当。2021年、映画『エッシャー通りの赤いポスト』（監督：園子温）で700人の中から抜擢され主役の咲切子役を演じる。その後、テレビ、舞台と幅広く活動の幅を広げている。昨年舞台は、『BLINK』（演出：荒井遼）、『女中たち』（演出：石川大輔）に出演。3月15日～出演舞台『次こそは男』（演出：松本哲也）が控えている。



田代 明 Akari Tashiro

北海道出身。東京藝術大学音楽科卒業。秋元康プロデュース劇団4ドル50セント出身。得意の声楽を武器に舞台を中心に活躍を広げている。近年では、『新しき国』（演出：丸尾丸一郎）『GIRLS REVUE』（演出：児玉明子）『学芸会レーベル』（演出：中屋敷法仁）『夜のピクニック』再演（演出：深作健太）など。2006年サン・ピエトロ大聖堂にてローマ法王御前演奏、07年「ノルディックスキー世界大会」閉会式でパフォーマンス&国歌斉唱を担当した。



桜井木穂 Kiho Sakurai

北海道出身。中学1年生からアルトサクソフーンを始め、3年生の時に東日本大会で銀賞受賞。全国大会出場常連校の東海大学付属札幌高校に進学、高校3年間全国大会で金賞受賞を果たす。2020年デビュー。グラビアモデルのみならずドラマ、舞台と活動の幅を広げている。昨年11月にはファースト写真集を発売。主演を務めた映画『オホーツク流水物語』は、今年12月ふるさと映画祭での上映が決定している。



鈴木咲人心 Sango Suzuki

アメリカ出身。高校の演劇コースで演技を学ぶ。2021年デビュー。現在は舞台を中心に得意のダンスを生かして精力的に活動中。これまでの出演作に、映画『鳩のごとく 蛇のごとく 斜陽』（監督：近藤明男）、舞台『シェイクスピアの言葉を泳ぐ』（構成・演出：山崎清介）、『ファミスト!!』（脚本・演出：白柳力）など。



辻本みず希 Mizuki Tsujimoto

大阪府出身。近年の主な出演作品に連続テレビ小説ドラマ『舞いあがれ!』『スカーレット』（NHK）、『アイゾウ警視庁・心理分析捜査班』（CX）、『婚活探偵』（BSテレ東）、1月には舞台『終わりの行方』（作・演出：深井邦彦）に出演、CM『大江戸温泉物語』家族篇が放送中と幅広く活躍中。中学時代は吹奏楽部でフルートを担当していた。



富岡晃一郎 Koichiro Tomioka

東京都出身。ベッド&メイキングス主宰。阿佐ヶ谷スパイダースのメンバーとしても活動。2021年、作演出家、小林顕作らと無風ズを旗揚げ。小劇場からミュージカルに至るまで舞台を中心に幅広く活動している。近年の主な出演作に、『母 MATKA』（演出：稲葉賀恵）、『老いと建築』（作・演出：長塚圭史）、『フォーティンブラス』（演出：中屋敷法仁）、野外劇『嵐が丘』（演出：小野寺修二）、ドラマ『グッドワイフ』『オールドルーキー』（TBS）など。本年5月～6月劇団朱雀への舞台出演が決まっている。

水戸市民会館開館記念事業 水戸芸術館連携事業

アートで応援プロジェクト vol.2

～響き続けた吹奏楽部の物語～

ファンファーレ!!

公演情報

日程 2023 (令和5) 年7月13日 (木) ~17日 (月・祝)
*7月13日 (木) プレビュー公演 全6回公演
会場 水戸市民会館 中ホール 客席数: 482席
出演 荻沼栄音 黒河内りく 田代 明 桜井木穂 鈴木咲人心
辻本みず希 ・ 富岡晃一郎

水戸女子高等学校吹奏楽部
聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校吹奏楽部

原作 オザワ部長 (『吹奏楽部バンザイ!! ~コロナに負けない~』ポプラ社刊)
脚本 井上 桂
演出 深作健太

企画・制作 水戸芸術館 ACM 劇場
後援 茨城県吹奏楽連盟

美術 平山正太郎
照明 倉本泰史
音響 長野朋美
衣裳 中村洋一
ヘアメイク 中原雅子
演出助手 橋本昭博
制作 高比良理恵
児玉ひろみ
舞台監督 野口 毅

茨城県
茨城県教育委員会
水戸市
水戸市教育委員会
協力 水戸女子高等学校
令和二年度水戸女子高等学校吹奏楽部
ポプラ社
天野正道
ヤマハミュージックジャパン
ヤマハ音楽振興会

助成 文化庁文化芸術振興補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) *申請中
共催 水戸市民会館
主催 公益財団法人水戸市芸術振興財団

一般前売開始: 2023年5月6日 (土)

料金【全席指定・税込】一般: プレビュー公演, 4500円 本公演 5,500円
U-25: 2,500円 (25歳以下の方 当日身分証明書提示)

【チケット取扱】

■水戸芸術館 (休館日を除く 9:30~18:00)

- ◎エントランスホール内チケットカウンター
- ◎チケット予約センター TEL 029-225-3555
- ◎ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>
先行予約 (電話・ウェブ予約のみ)
財団運営維持会員: 5月2日 (火) 9:30~
水戸芸術館メンバーズ: 5月3日 (水・祝) 9:30~

■水戸市民会館 (取扱時間について、詳しくは水戸市民会館のHPを御覧ください)

- ◎電話 029-303-6226
- ◎ウェブ予約 <https://www.mito-hall.jp/>

*未就学児童のご入場はご遠慮ください。

*新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】

取材について 水戸芸術館広報係 中山、川崎 TEL:029-227-8111
E-mail:kouhou@arttowermito.or.jp

企画について 同 演劇部門 高比良 TEL:029-227-8123
E-mail:takahira@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>